

記載例

この用紙は
出産した病
院でお受け
取りくださ
い

出生届

届出する年月日を
記入

令和 6年 12月 2日 届出

受理	令和 6年 12月 2日	
第	知	
書類調査	戸籍記載	記
長 殿		

嫡出子とは？→父母が婚姻中または離婚
後300日以内に生まれた子のこと。
続柄は嫡出子と同じ父母からみた続柄
を、嫡出でない子は母との続柄を
「長」・「二」・「三」と記入し、男
女の別にチェックしてください。

子の氏名 (外国人のときは ローマ字を付記 してください)	さんだ 氏	いちろう 名	父母と の 続き柄	<input checked="" type="checkbox"/> 嫡出子 (長 <input checked="" type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 嫡出でない子 (<input type="checkbox"/> 女)
生まれたとき	令和 6年 12月 1日			<input type="checkbox"/> 午前 0時 12分 <input checked="" type="checkbox"/> 午後
生まれたところ	兵庫県三田市けやき台3丁目1番1号 (番地番 1号)			
住 所 (住民登録をする ところ)	兵庫県三田市三輪2丁目1番1号			
父母の氏名 生年月日 (子が生まれたとき の年齢)	父 三田 太郎 昭和63年 5月 5日 (満 36歳)	母 三田 花子 昭和63年 7月 7日 (満 36歳)	世帯主の氏名 三田 太郎 世帯主との続き柄 子	
本 籍 (外国人のときは 国籍だけを書いて ください)	兵庫県神戸市中央区加納町6丁目5番1 (番地番 1)			
同居を始めた とき	令和5年 1月 (結婚式をあげたとき、または、同居を始め たときのうち早いほうを書いてください)			
子が生まれた ときの世帯の おもな仕事と 母	<input type="checkbox"/> 1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯 <input type="checkbox"/> 2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯 <input type="checkbox"/> 3. 企業・個人商店等(官公庁は除く)の常用勤労者世帯で勤め先の従業者数が1人から99人までの世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) <input checked="" type="checkbox"/> 4. 3にあてはまらない常用勤労者世帯及び会社団体の役員の世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) <input type="checkbox"/> 5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯 <input type="checkbox"/> 6. 仕事をしている者のいない世帯			
父母の職業	(国勢調査の年... 年...の4月1日から翌年3月31日までに子が生まれたときだけ書いてください) 父の職業 <国勢調査の年のみ記入> 母の職業 <国勢調査の年のみ記入>			
その他	届出人は、原則として子の父または母です。届出人が署名したあと、届書を持参する方は親族、その他の方でもかまいません。届出人の押印は任意です。			
届 出 人	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 父 <input type="checkbox"/> 2. 法定代理人 () <input type="checkbox"/> 3. 同居者 <input type="checkbox"/> 4. 医師 <input type="checkbox"/> 5. 助産師 <input type="checkbox"/> 6. その他の立会者 <input type="checkbox"/> 7. 公設所の長			
住所	兵庫県三田市三輪2丁目1番1号			
本 籍	兵庫県神戸市中央区加納町6丁目5番1 (番地番 1) 筆頭者の氏名 三田 太郎			
署名 (※押印は任意)	三田 太郎 印 昭和 63年 5月 5日生			
事件簿番号				

出生証明書の「生まれたとき」と「出生したところ」を写してください。施設の名前は記入不要。

生まれた子が嫡出でない子の場合、父の氏名と生年月日は空欄

出生した子が入る世帯の中で、一番収入の多い方の仕事にチェック

届出人は、原則として子の父または母です。届出人が署名したあと、届書を持参する方は親族、その他の方でもかまいません。届出人の押印は任意です。

※ 出生届の手続について、悩みや困りごとがあれば、お近くの市区町村又は法務局にご相談ください。
出生届を届け出なければ、その子の戸籍がつくれず、不利益を被るおそれがあります。
詳しくは法務省のホームページをご覧ください。

記入の注意

鉛筆や消えやすいインキで書かないでください。
子が生まれた日からかぞえて14日以内に提出してください。
子の名は、常用漢字、人名用漢字、かたかな、ひらがなで書いてください。子が外国人のときは、原則かたかなで書くとともに、住民票の処理上必要ですから、ローマ字を付記してください。
よみかたは、戸籍には記載されません。住民票の処理上必要ですから書いてください。
□には、あてはまるものに○のようにするしをつけてください。
続柄について、世帯主が出生した子の父または母のときは「子」、祖父または祖母のときは「子の子」と記入。「長男」・「長女」等でも「子」と記入します。
筆頭者の氏名には、戸籍のはじめに記載されている人の氏名を書いてください。
子の父または母が、まだ戸籍の筆頭者となっていない場合は、新しい戸籍がつくれますので、この欄に希望する本籍を書いてください。
届け出られた事項は、人口動態調査(統計法に基づく基礎統計調査、厚生労働省所管)にも用いられます。

今回、マイナンバーカードを申請されない方も必ずご記入ください。

出生証明書

記入の注意

子の氏名	男女	1男 2女
生 出 産 日 時	記載不要	
体 重	記載不要	
単 身	記載不要	
母 親	記載不要	
こ じ	記載不要	
日	記載不要	
2助産師	番地	番号
3その他	番	号
(氏名)		

医師が証明するものです。ご家族の方は何も記入しないでください。左側の届書を記入する時の資料としてご確認ください。
写しが必要な方は届出られる前にご自身でコピーしておいてください。一度提出されるとお返しできません。

夜の12時は「午前0時」、昼の12時は「午後0時」と書いてください。
体重及び身長は、立会者が医師又は助産師以外の方で、わかなければ書かなくてもかまいません。
この母の出産した子の数は、当該母又は家人などから聞いて書いてください。
この出生証明書の作成者の順序は、この出生の立会者が例えば医師・助産師ともに立ち会った場合には医師が書くように1、2、3の順序に従って書いてください。

マイナンバーカードの申請書

この欄は父、母又はその法定代理人である届出人が記載してください。

地方公共団体情報システム機構 宛 (出生届の届出市区町村長 宛)	個人番号カード交付申請書 兼 電子証明書発行申請書
申請にあたり、以下について記入してください。 氏名、住所、生年月日、性別は出生届に記載された内容と同じです 住所又は住所以外の希望した送付先にて確実に個人番号カードを受けとれます	設定したい暗証番号を記入してください。数字のみ4ケタ。①②③すべて同じ番号にできます。
①利用者証明用電子証明書暗証番号	1 2 3 4 <input type="checkbox"/> 利用者証明用電子証明書の発行を希望しない
②住民基本台帳用暗証番号【必須】	1 2 3 4 ③券面事項入力補助用暗証番号【必須】 1 2 3 4
④個人番号カード送付先【住所以外への送付を希望する場合】	住所以外で受取を希望される方は送付先を記入してください。
⑤住所において個人番号カードの送付を受けることができない理由	④を記入された場合、理由を書いてください。
⑥連絡先電話番号【必須】	0×0-0000-0000

(注)
①利用者証明用電子証明書を利用するための暗証番号です。
利用者証明用電子証明書……インターネットを閲覧する際に、利用者本人であることを証明する仕組みであり、健康保険証としての利用などに必要です。
利用者証明用電子証明書の発行を希望しない場合、①の欄に暗証番号は記入せず、□に✓をつけてください。
②住民票コードをテキストデータとして利用するための暗証番号です。
③個人番号や基本4情報を確認し、テキストデータとして利用するための暗証番号です。
④個人番号カードは、簡易書留等により住所外へ送付されます。住所地以外の地を個人番号カードの送付先とする場合のみ記載してください。

※出生届、出生証明書に記載された事項は、この申請にも用いられます。
※電子証明書について、氏名のコンピュータ入力に際して画面上に正確に表示されない文字(代替対象文字)は、代替文字に置き換わります。
代替文字を変更したい場合は、個人番号カードの交付後に、住所地区町村長へその旨を申し出てください。